

あすなろ

発行 沖電気の職場を明るくする会(OAK) TEL 03-3455-6006
東京都港区三田3-2-20 FAX 03-3451-3595
http://oak47.hp.infoseek.co.jp/



日本の企業として初
「三つのパイオニア事業」
「沖の社会貢献活動」
一九六四年 企業集団献血
一九九八年 重度障害者の
在宅勤務を実施。
二〇〇一年 全事業所で骨
髄バンクのドナー登録会を
行う。
企業が社会的責任をはた
すために努めることは大事
な事です。
メンタルヘルスや健康・
安全など「働きやすい職場
環境の整備に積極的に取組
む沖電気」と言われる企業
に、いつの日にか
なりたいものです。

分社・別会社などで 沖労組、人数激減

九八年からのリストラ・人員削減で、組
合員は半減して、四千八百一人になりました。
今年も新会社・ネットワークインテグ
レーションなどの設立や、事業の売却で、
減少は止まらず、労働組合は存続の危機を
むかえています。

賃上げ放棄の春闘 派遣労働者にも悪影響

「生活が苦しいので賃上げ
を」という切実な要求は、四
年連続で取り組まれませんでした。
正社員に代わって増加
している派遣労働者の賃金の
低下も顕著になり、年収三百
万円以下の人が増加していま
す。

沖電気は四年ぶりに経営が
黒字になり、株主には、総額
一八億円の配当をしましたが、
働く人への手当てはまだです。

海外生産・五〇%宣言 雇用が心配

沖電気グループの海外生産(販
売)比率は現在三〇%。これを二
〇一〇年には、五〇%にする計画
が中国進出を柱として、今年も進
みました。

昨年度での海外従業員数は四千
人を超えています。国内の雇用対
策が課題です。「企業栄えて、民
減ぶ」にならないように。

2005年 重大ニュース



働く環境は改善されたか

定期健康診断も リストラ

健康保険組合は、今年か
ら法律で定める項目だけの
検診に変更しました。胃の
X線検査など、一〇項目の
削減です。働く人の二人に
一人に異常が発見され、健
康破壊が進んでいるのに、
会社は「検診は自己責任の
人間ドックで」を指導して
います。

沖電気グループ 企業行動憲章を設定

すべての、利害関係(ステークホルダー)の皆さんの信頼
を得るためとして、制定され
ました。内容は、公正な企業
活動、人権の尊重、働きやす
い職場環境、環境保全、社会
貢献など一〇項目です。

退職金・年金も 成果主義賃金と連動に

沖電気グループ五三社が、
年功から業績中心のポイント
制退職金制度と、キャッシュ
バランス型年金制度に移行し
ました。
この導入で沖電気は、過去勤
務債務一〇四億円の利益を得
ました。

サービス残業など 株主総会で質疑

行政指導でサービス残業代
金を支払う企業が増大してい
ます(四年間で六百億円)。
自殺者は三万人を超えて社会
問題化しているメンタルヘル
スの問題は?など、沖電気の
対応が質されました。



個人情報保護法 運用に多数の改善要望

四月から施行された保護法
に対して会社は従業員一括
の「同意書」への署名を求め
ました。「個人情報提供先
を具体的に本人に示し本人の
了解をとる」などの記載が曖
昧で、各職場からたくさんの
不備が指摘されました。

過去勤務・債務(費用)
退職金制度変更時の、責任
準備金と年金資産との差額



地球深部探査船 「ちきゅう」

名古屋港で乗船
見学会が行なわれました。こ
の船は地球をボーリングして
地殻を調べる為に建造されま
した。四千mの深海底から更
に七千m掘り、マンテル上部
に達する性能があります。未
だ人類はマンテル物質を直接
調べたことが無く、その成果
に世界中の科学者が注目して
います。他とは違うこの船の
特徴は一・掘削施設、二・船
体位置制御装置、三・研究施
設、の三つです。一番目立つ
掘削施設は、高さは百十八m
もあって貨物船に高压電線の
鉄塔を載せたみたいですが、浅
い海底に固定された海底油田
施設とは異なり、「ちきゅう」
には海流や嵐に流されずに海
上の一点に留まってボーリン
グするための装置が搭載され
ています。GPSなどの航法
装置と、方向自在の六つの推
進装置の働きで半径十五m以
内に留まる性能を持っていま
す。台風の際は、海底の掘削
口を閉じて海中に下ろしてた
パイプは船上に引き上げ安全
海域に離脱するそうです。そ
の他船内には、顕微鏡など卓
上のものや一部屋を占有する
大型もの等様々な測定装置が
配置されています。運用が始
まると船内の一般公開は難し
いということでした。

チャイルドケア制度 (日本電気)

育児問題(保育所問題など)が理由で転居する場合、五十万円を上限に転居費用を会社が負担します。沖電気では、赴任(転勤)時の転居の場合のみ入園費用が実費(上限なし)で支給される制度ができています。

次世代育成一時金制度 (大和ハウス工業)

子ども一人生まれることに百万円を支給。三つ子では三百万円。「出産費用や保育園の費用にあてます」と、好評で、毎月の平均該当者は、約三〇人と発表されています。

企業のおもしろ手当 ユニーク休暇

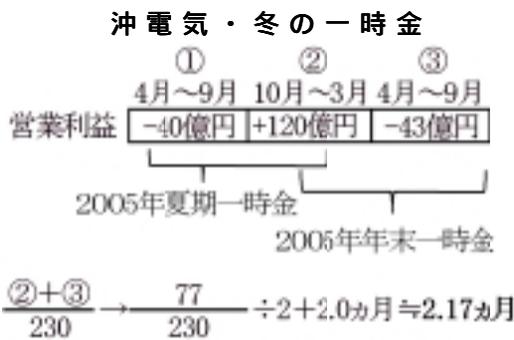


「失恋休暇」や「バーゲン半休」を制度にした会社(女性専門サイトを運営する「ヒメアンドカンパニー」)もあります。

「失恋休暇」は年齢によって二十代前半は年一回一日、三十代では、年三回三日まで休めるそうです。失恋の認定基準はどうなっているのか、興味が湧きます。「バーゲン半休」は大きな荷物を抱えての出勤は気まずいと言う意見を取り入れたということでした。

フットコロは暖かくなるか?

中小企業もふくめた冬のボーナスは前年比一・四%増。東証一部企業は五・二%増えて七〇万円。沖・パナソニックのジェイアイビートクノは夏季より〇・四ヵ月減の一・四ヵ月。あなたはどうか。



天井からゴミ

【本庄】

本庄工場(四期の建物)では、以前から空調の噴出し口から黒いゴミが落ちていました。上司に何回か対応をお願いしましたがそのままになっていました。最近になって、体のだるさと喉の調子がおかしくなり病院に行くと、ハウスダストなど多くのアレルギー反応があり呼吸する力も普通人の半分しかないと診断されました。

上司に体の変調を訴え、空調のゴミをなんとかしてほしいと言うと、さすがにびっくりしてその場で、総務に对应を要請してくれました。労働組合と健康推進室も、すぐ来てくれ、粉塵の成分調査、噴出し口の網掛け、二本ある空調ダクトの掃除をするなどの対応が始まりました。私の体調との因果関係は、さておき、アスベストなどの健康被害が発生しない環境が大切です。(板垣てつ子)

超過勤務でクタクタ

【沖エアフォルク】

近所の人の話では「建築中に鉄筋が少ないなあと思ったので、現場監督に言ったんだよ」とのこと。両隣の建物と一メートルの隙間もなくなっています。今年人命にかかわる仕事をする会社の、モラルが疑われる事件が目立ち残念です。

十月から「納期と品質の確保」を命題として「生産体制」が変わりましたが、心配していたことが、起きています。「毎日の予定はきつくと、消化しないと帰れない」システムになり、グループのリーダー(職長クラス)などの勤務は特に過酷で、夜の九時ぐらいはあたりまえ。十一時過ぎまでの勤務が、しばしばです。「サービスクラス」ではなく、手当が払われるようになったので、以前の事を思えば...と語るリーダーに疲れの色が見えます。健康面が気になります。

七号館からの展望

【八王子】

富岡市の「旧富岡製糸工場」が日本で最初の産業分野での世界遺産指定を目指しています。所有者の片倉工業が全ての所有権を市に移譲し、「国史跡の指定」を受けました。「世界遺産」になるために「重要文化財」の申請中ですが、認定には、それ以外にも難関があります。

「早く認定されればいいね」というと、「そう単純じゃないよ」と富岡市の住人が返し、街の区画整備が世界遺産の話で、頓挫してしまつたとか。遺産指定には、現状のまま維持しなければならぬので、再開はできません。住民は行政に振り回されて戸惑っていると言います。

都内のオアシスとしても高尾山は親しまれており薬王院の初詣も多くの人で賑わいます。八王子に来られる機会があれば高尾まで足を延ばしてみたいいかがですか。

《編集後記》来年も「あすなる」を宜しく願います。

『十二月考』

子どもの頃は一日がとてもし長く感じられました。最近は一日だけでなく月、年もとても早く過ぎるようになってきました。ちよつと前に正月を迎えたと思っているうちにもう十二月です。

《しわす・師走》 十二月の和風名

師匠といえども趨走(ちよこちよこ走る)する、が「師趨」「師走」となったというのが一般的ですが、語源不詳、師走は当て字でしょうか。

《おおみそか・大晦日》 一年最後の日

毎月の最後の日(三十日の意)を、晦日というが十二月だけを大晦日という。(別名 おおつこもり)

《年越しそば・蕎麦》

大晦日の夜、正月の準備を終え、一家そろって年越しそばを食べたりして、だんらんの時を過ごし、除夜の鐘を聞くのが江戸時代からの風習です。蕎麦にちなみ「細く長く達者に暮らす」「切れやすいので一年間の苦勞を切り捨て翌年に持ち越さないよう願う」などの説や金粉集めの蕎麦団

子にちなみ「金運」を願うなどの諸説があります。

《除夜のかね・鐘》

十二時をはさんで百八回撞く。人間の持つ煩惱が一〇八あるので一年の最後の日にそれを払うという説が有名です。鐘を撞く数を間違えないように数珠を使ったり、百八個の豆を用意したりして数えたという事です。

現在は元旦から店も開き、とりたてて正月の準備をする家も少なくなりましたが、一年の終わりに、家族でこの年を振り返ることも必要ではないでしょうか。

近くにもあった

震度五で倒壊の危険

【東京】

耐震強度の偽装が判明し、連日報道されています。芝浦のビジネスセンターから歩いて数分の芝浦二丁目にも十階建・十八戸のマンションが震度五で倒壊の恐れあり、と判明しました。取り壊しと決まつて入居者はすぐ引っ越ししましたが、その隣のマンションの